

# 香和会報

## 第8号



会長 長江曜子

香和会会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。本当に早いもので、会長として三期を務めさせていただき事となりました。一期目は、何もわからなくてあたりまえ。二期目にやっと流れを把握出来ました。そして、三期目の今年こそ、皆様の御役に立てる会長になりたいと心から望んでいます。スポーツクラブで泳ぐことが大好きな自慢の体力と、多少心配な知力で、会員の皆様と共に頑張っていきたいと存じます。

香和会は今年、新しい時代に入る事になるはずです。まず第1には、本年11月8日(土)帝国ホテルにて、香和会総会20周年記念パーティを企画しています。20年といえば、成人式です。香和会の伝統を踏まえた上での、新しい香和会に生まれ変わる契機にしたいと思っております。謝恩会場として、会員の皆様にはおなじみの帝国ホテルを会場に選び、恩師の先生方、学長先生、学生部長先生と共に楽しい語り合いの場にしたいと存じます。ぜひ御参加下さい。

第2には、毎年皆様に送付しております会報と、新会員の方々への名簿の発送事務省力化を図るために、コンピュータシステムを利用していくという新しい試みです。会員数二万三千余の封筒の宛名書きの文字は、香和会役員、代議員のボランティアによって長年支え

られて来ました。しかし、この数は、米年度以降の卒業生三千人時代には、限界に達することが目に見えています。会員一人一人の個人データカードも、カードボックス5個となり手狭な香和会室も一杯になって来ました。コンピュータに不馴れな私達ですが、データの入力方法とソフトについて検討する為のコンピュータ委員会を、6月に発足させました。その後、代議員会の数度の審議の結果、今年度よりコンピュータを導入する事となりました。来年7月までに、会員のデータがコンピュータに入力される事となります。今後は、会報、名簿送用のDM(ダイレクトメール)以外にも、クラス会のための最新住所録のサービス業務等に役立ることが出来るはずです。その他のサービスの可能性については、皆様の御知恵を拝借したいと存じます。

二つの計画は、香和会そのものをよりよくして行く為の試みであるはずです。しかし、どんなに良い計画でも、実行に伴う困難が出て来るでしょう。金銭面での出費もばかに出来ません。ですが、今年度を一つの大きな出発点として、会員数三万人(あと3年後にはその時代をむかえます。)の時代を見すえて、進んで行きたいと存じます。会員の皆様には、今後とも、御理解と御協力をよろしくお願い致します。



香和会の皆様、ご無沙汰いたしておりますがお変わりございませんか。

今春、3月には1,883名の卒業生が卒業し香和会に入会いたしました。ますます大所帯になられ頼しい限りです。

本学はただいまでは8科17専攻となり、若者のニーズに合わせた、あるいは時代の先端を行くべく学科の増設や科名の変更などを考慮いたしております。

今年度の新入生は3,231名で、在籍学生数は6,265名となり、箱根、志賀高原、北海道の旅行なども回数が増え、集団の大移動もとても大変な仕事となりました。去る5月21日には、NHK番組「E.T.V.エイト」の「大学特集」で、入学式や寮生活の様子が20分間にわたり放映されました。ご覧になられた方も多くと思いますが、香和会の方からも、九州や東北の方からお励ましの電話を頂きました。

また、今年度より制服が新たになりました。デザインは花井幸子さんによるもので、冬服、合服、夏服の3組からなり、ブラウス・スカート・ベスト・ジャケット・スカーフ・タイなどがセットされており、何通りにも着方の楽しめるものになっています。入学式には、花井幸子さんご自身もおいでになり、「制服を上手に、おしゃれに着こなしてほしい」とのお言葉を頂きました。今年度の新入生から着用していますが、現代人らしく上手に着こなしているようですし、世間の評判も良いようです。何ととっても経済的な意味でご両親に一番喜ばれています。

今年度も、各附属学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校）計11校も順調なスタートをきりました。

各校に、香和会諸姉のご子女の入学が目立つようになってきました。保護者集会で先生方や仲間となつかしい昔話をしている様子などを拝見するにつれ、私立学校の暖かさや、皆様のお力添えて学園の成っていることを感じます。

さて、最近では子どもの急速な変貌ぶりが話題になっていますが、皆様方のご家庭ではいかがでしょうか？1960年代のテレビの普及により子どもの遊び方に変化が見えてきたとともに、自然環境の破壊などにより遊ぶ条件にも変化ができました。進学のために塾通いを余儀なくされている子ども達は、地域の異年齢集団を形成しなくなり、自らの手や身体を使って遊ばなくなった代りに、家にひきこもりプラモデルやテレビゲームで一人で静かに興じていることが当たり前になってきています。

この集団からの孤立化は、子どもの人格形成に大変マイナスですので注意したいものです。何故ならば、友達との遊ぶ中ではリーダーシップをとったり、時にはがまんして従うなど、友達とのつき合い方を覚え創造性や身体諸機能の発達も促すからです。テレビを見て社会性が育ったとか、体育の本を読んで身体が丈夫になったという話は聞いたことがありませんし、またあり得ないことだからです。

人間はそれぞれ発達する課題をもっています。子どもは、どの時代にもその年齢に身につけておかなければならない課題があるのです。体の成長面ではクリアしているようですが、しつけの面や心の面で発達が遅れているように感じてなりません。各年齢の発達遅滞が解消されないまま青年期に移行していくので、幼児性をひきずった未成熟な大学生が増えてくるのです。どうぞ、ご用心!!

左の写真が、今年度の1年生から着用している新しい制服です。黒のジャケット、ストライプのベストとスカート、ブラウス、黒地に白い水玉のポロミアンタの組み合わせから成る第一正装(冬服)。グレンチェックのブルゾンとスカート、ブラウス(半袖)、スカーフの合服。そして、涼やかなブルーのオーバースタートとスカートを組み合わせた、夏服。その他に、黒のニットベスト、黒のグレンチェックのスカートもあり、バリエーションも豊富に楽しめるようになっています。

学生に言わせると「おしゃれ」な、この制服。現代人(新人類?)らしく、個性を生かして上手に着こなしているようです。「制服というより、私服に近いから良い」という声も聞かれます。

デザインなされた花井幸子さんも、「全体の雰囲気を見ながら、背すじをスッと伸ばして。制服をあなたらしく着こなして」とアドバイスしています。

これが新しい制服です





本年、新入生3,300余名を迎えた短期大学は、学生総数6,500名を擁するに至り、学園全体では、幼稚園6園、小学校1校、中学校2校、高等学校2校、教員保育養成所、短期大学合わせて13,500余名を有する全国有数の大学園に成長いたしました。以上はひとえに卒業生の皆様の、社会におけるご活躍と本学に対する日頃からのご支援、ご協力の賜と感謝いたしております。

本学では、幼稚園から短大にいたるまで、「良い教育」は「良い環境」での方針をもとに全学にわたり、逐次施設・設備の拡充と改善、教育内容の充実を図って参りましたが、とりわけ小・中・高は、最新の施設・設備を備えた校舎で新しいビジョンのもとに時代を先駆する教育を推進しており、そのユニークな内容は新聞、テレビ等マスコミでも取り上げられ話題となっております。特に小笠原宗家ご指導のもとに行う「礼法」教育、食堂（じきどう）での和食を中心とした全員会食を通してマナーや先生と児童との触れ合いを目

的とした生活、また、長野県望月の広大な高原と美しい自然に囲まれた敷地と体育館、温水プール、テニスコートを備えたセミナーハウス「かすが荘」での集団生活訓練、田植え、稲刈り等の校外実習は、とりわけ注目され絶賛されております。

以上のような聖徳学園が理想とする一貫教育の完成には、社会の本学教育に対する認識が強固になることが更に必要であります。特に、香和会員の皆様の母校に対するご援助とご協力を切にお願いするものであります。

これからも、会員同志、先生方と卒業生、先輩と後輩の交流の絆をたやさぬよう、大学と会員の皆様が一体となって母校の発展のための努力を推進していきたく願うものであります。



## 〈 昭和 62 年度 ・ 新 役 員 紹 介 〉

名誉会長	川並 弘昭 (学長)		
顧 問	川並 光昭 (学生部長)	薄田 司 (保育)	森 昌二 (保育)
	勝又 昌義 (初等)	藤井リウ子 (初等)	薮 花雄 (家政)
	副島 敏子 (家政)	白田 貴郎 (文学)	大川五兵衛 (文学)
	水谷 達郎 (音楽)	吉岡 巖 (音楽)	田中 嘉英 (事務局長)
相 談 役	阿部 律子 (1・保育)	飯塚 幸子 (2・家政)	古谷ちい子 (3・家政)
	川崎真佐代 (4・保育)	鈴木 恵子 (13・音楽)	
会 長	長江 曜子 (9・文学)		
副 会 長	小川ヨシエ (12・家政)	増田 早苗 (13・音楽)	
会 計	金子 清美 (14・文学)	小山 粧子 (17・文学)	萩原 陽子 (21・文学)
書 記	渋谷 幸英 (20・初等)	鈴木久美子 (21・保育)	
監 査	前野恵美子 (2・家政)	嶋崎恵美子 (17・家政)	塚田 由佳 (19・家政)
庶 務	和田 智子 (16・文学)	菊池 陽子 (17・文学)	木内 明子 (17・初等)
	清水美穂子 (20・家政)	野口富美子 (21・家政)	

# 昭和61年度事業報告

- 61年 8月 研修会（新高輪プリンスホテル）
- 9月 代議員会（会報、名簿について）
- 10月 代議員会（総会、聖徳祭について）
- 11月 代議員会（総会打合わせ、聖徳祭について）  
総会（聖徳学園短期大学）
- 12月 聖徳祭（バザー開催）
- 62年 1月 代議員会（慶弔規定、卒業記念品について）
- 3月 卒業式（短大体育館） 会長他出席  
謝恩会（帝国ホテル） 会長他出席  
代議員会（入学記念品について）
- 4月 入学式（短大体育館） 会長他出席  
新入生歓迎会（短大体育館） 会長出席
- 5月 代議員会（事業計画、名簿について）
- 6月 代議員会（役員、コンピュータについて）
- 7月 代議員会（コンピュータ、研修会について）

# 昭和62年度事業計画

- 62年 8月 会報、名簿、総会案内発送
- 9月 代議員会
- 10月 研修会
- 11月 総会（帝国ホテル）  
聖徳祭
- 12月 代議員会
- 63年 1月 代議員会
- 2月 代議員会
- 3月 卒業式  
謝恩会
- 4月 入学式  
新入生歓迎会
- 5月 代議員会
- 6月 代議員会
- 7月 代議員会

## 〔昭和61年度収支決算書〕

### — 収 入 —

科目	区分	予 算 額	決 算 額	差引増減額
会 費		32,300,000	32,340,000	40,000
預 金 利 息		200,000	1,067,406	867,406
雑 収 入		0	423,275	423,275
合 計		32,500,000	33,830,681	1,330,681

会費 ① ¥10,000×3,234名

### — 支 出 —

科目	区分	予 算 額	決 算 額	差引増減額
定期総会経費		2,500,000	1,847,485	652,515
会報発行費		1,700,000	962,216	737,784
新入生歓迎会費		1,300,000	1,140,000	160,000
卒業記念品費		1,500,000	1,190,000	310,000
聖徳祭費		500,000	337,238	162,762
研 修 費		800,000	442,340	357,660
会 議 費		600,000	686,084	△ 86,084
クラス会補助費		60,000	40,580	19,420
印 刷 費		70,000	29,900	40,100
通信・運搬費		100,000	107,940	△ 7,940
旅費・交通費		400,000	85,000	315,000
事 務 費		1,800,000	1,185,246	614,754
慶 弔 費		1,000,000	843,350	156,650
雑 費		50,000	50,000	0
予 備 費		20,120,000	0	20,120,000
合 計		32,500,000	8,947,379	23,552,621

## 〔昭和62年度収支予算書(案)〕

### — 収 入 —

科目	区分	予 算 額	決 算 額	差引増減額
会 費		32,660,000	32,340,000	320,000
預 金 利 息		1,000,000	1,067,406	△ 67,406
雑 収 入		0	423,275	△ 423,275
合 計		33,660,000	33,830,681	△ 170,681

会費 ① ¥10,000×3,266名

### — 支 出 —

科目	区分	予 算 額	決 算 額	差引増減額
定期総会経費		3,500,000	1,847,485	*1 1,652,515
会報発行費		1,500,000	962,216	537,784
新入生歓迎会費		1,300,000	1,140,000	160,000
卒業記念品費		2,300,000	1,190,000	1,110,000
聖徳祭費		500,000	337,238	162,762
研 修 費		500,000	442,340	57,660
会 議 費		1,000,000	686,084	313,916
クラス会補助費		100,000	40,580	59,420
印 刷 費		70,000	29,900	40,100
通信・運搬費		150,000	107,940	42,060
旅費・交通費		200,000	85,000	115,000
事 務 費		1,500,000	1,185,246	314,754
慶 弔 費		800,000	843,350	△ 43,350
ハッピーウェディング費		200,000	0	200,000
コンピュータ経費		3,000,000	0	*2 3,000,000
雑 費		50,000	50,000	0
予 備 費		16,990,000	0	16,990,000
合 計		33,660,000	8,947,379	24,712,621

\*1…20周年記念パーティ補助費含む

\*2…データ入力に伴う経費

# ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ クラス会だより ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

クラス会も、各地で盛んに行われているようです。数多くの報告のなかから、いくつかご紹介致します。

## ▼第14回卒業生 古川裕子さん



第14回卒業 家政学科食物栄養専攻Aクラス(担任三浦勇吉先生)のクラス会を、10月19日レストランテ文流にて行ないました。6人

の参加者と先生という小規模な集まりでしたが、とても楽しいひとときをすごしました。

## 第7回卒業生 屋形良子さん(写真右)

8月3日に、松戸伊勢丹にて13年ぶりのクラス会を開きました。夏休みであり、遠方よりお子様を連れて参加してくれた方など、20名の出席となりました。とても楽しいひと時を過ごし、帰りにつつかしい校舎を見学することができました。



## ◀第19回卒業生 平尾恵理子さん

去る3月7日、第19回卒業家政学科食物栄養専攻Aクラスは、2年ぶりに銀座で再会しました。あいにくの雪模様で、急な欠席者もいましたが、村川先生をはじめ15名の出席がありました。母校の急激な変化に驚いたり、卒業後の進路や近況を和気あいあいと語り合い、時のたつのも忘れるほどでした。

★香和会では、クラス会開催通知用往復ハガキをお渡しして、幹事の方の手助けを致しております。

開催1ヶ月前までに人数(クラスメイト+先生)を、香和会室までご連絡下さい。お待ちしております。

## 「会員名簿」の発行について

会員皆様の消息をお知らせする「会員名簿」は、今年度21回生の名簿を発行することになりました。しかし、部数に限りがある為、21回生以外の方には希望される方にのみお渡しするという方法をとらせていただきます。ご了承下さい。

ご希望の方は、①總會、聖徳祭などで直接受け取られるか、②郵送、その他の方法(香和会室へお問い合わせ下さい)でお受け取り下さい。

是非お手元において、ご活用いただければ良いと思っております。

※なお、前回までの名簿におきまして、誤りや変更その他お気付きの点がございましたら、香和会室までご連絡下さいますようお願い致します。

※近頃、各種名簿を利用したセールスなどが、新聞やテレビを通じて報道されております。お気をつけ下さい。

## ◀第3回卒業生 井坂愛子さん



担任の桂きみよ先生をお迎えして、17年ぶりになつかしく思い出にひたりました。水戸で開いたせいもあって参加者が少数でしたが、お互いに話好きの4人とあって教育の話、子育ての話と終始にぎやかな笑い声がたえませんでした。それぞれに学ぶところも多く、実り豊かな会でありました。



## 昭和62年3月を以って退職された先生方

※敬称略

教授 水野 清(文学) 清江徳明(文学)  
 桐山雪枝(文学)  
 助教授 正木義晴(保育)

音楽科教授 山本正人先生・61年12月13日  
 学園理事 池田 一先生・62年1月26日  
 非常勤講師 石川啓一先生・61年9月6日  
 〃 永沢謙次先生・61年11月6日  
 副手 中川潤子さん・61年9月26日  
 (児童文化研究室)

以上の方が逝去されました。

各故人のご尽力に、深甚の感謝を以ってご生前のご活躍を讃えと共に、心からご冥福をお祈り申し上げます。



# ★★★★★ シリーズ・コンサート ★★★★★

各回とも盛況のうちに終わっているシリーズコンサートも、170回を数えました。オーケストラによる演奏から、独奏、合唱、舞踏、パレエなど幅広いジャンルからえらび抜かれたものばかりです。学生だけでなく、一般の方々の鑑賞も行われております。是非、ご鑑賞下さい。



▲中国川劇「白蛇伝」(62年6月公演)より

## 〈開場及び開演時間〉

平日：開場午後5時30分、開演午後6時  
土曜日：開場午後4時、開演午後4時30分  
(異なる場合もございますので確かめ下さい)

## 〈会場〉

聖徳学園川並記念講堂

## 〈鑑賞に関するお問い合わせ〉

〒271 松戸市相模台531

聖徳学園短期大学 音楽科分室

Tel 0473-65-1111 (内線 3617) 又は、

聖徳学園短期大学 香和会室

(内線3515) までどうぞ。

## 〈9月以降の公演予定〉

- 9/26(土) マランド楽団
- 10/2(金) イエラン・セルシュル(ギター)
- 3(土) ソ連国立タートル民族舞踊団
- 6(火) バイヤール室内管弦楽団
- 7(水) アニー・フィッシャー(ピアノ)
- 8(木) クリスチャン・ズィメルマン  
(ピアノ)
- 12(月) ハネス・ケストナー(オルガン)
- 14(水) アントニオ・ガデス舞踊団
- 16(金) クリーヴランド管弦楽団
- 19(月) ラドウ・ルパー(ピアノ)

## ▼公演を終えたバレリーナと長江会長



香和会室は、月曜日から金曜日の10時から3時まで開いております。皆様、松戸方面へお越しの際には、ご気軽に立ち寄り下さい。存学中とは違った学園の一面を発見できるかもしれませんよ……。

## —— 開室時間及び事務内容 ——

場所は……

5号館2階 5203室 (内線3515)

開室日は……

月曜日～金曜日 午前10時から午後3時

事務内容は……

1. 名簿の住所訂正及び管理、発送
2. 総会、代議員会の連絡
3. 慶弔電報の受付、打電
4. クラス会補助(ハガキ)の受付、発送
5. シリーズコンサートチケットの受付、  
発送
6. 伝票管理及び決算予算書作成
7. 日常の連絡
8. その他

## 《香和会室からのお知らせ》

会員の皆様、いかがおすごでしょうか。家庭に、職場にとそれぞれご活躍の事と思います。香和会室では、ハッピーウエディング(結婚式の祝電)、クラス会補助、シリーズコンサート等の受付をしております。年々利用者は増えてまいりましたが、うれしい悲鳴をあげるまでにはいたっておりません。ちなみに、昨年度の利用者数は、祝電117通、クラス会補助18クラス、シリーズコンサート21件です。これからも、どんどんご利用下さい。

また、これは香和会からのお願いですが、総会の返信ハガキのなかで名前だけしか書いていないものがあり、事務処理を行ううえで大変時間がかかってしまいます。この返信ハガキをもとに、住所の確認を行なっていますので、お手元に郵送いたしました封筒の表書きをごらんいただき、卒業年度・学科・クラス等を明記のうえ投函していただきますようお願いいたします。

なお、封筒の宛名の間違いや、お手元に届かないお友達をご存じでしたら、こちらへお知らせ下さい。

62年度香和会総会並びに懇親会を、下記のように開催致します。今年は香和会総会20周年を記念して、会場に帝国ホテルを選び盛大にそして華やかに行いたいと思っております。

お仕事を忙しい毎日をすごしている方、ご家族ややさしい奥様あるいはお母様となり頑張っている方、なつかしい学友や先生方と久しぶりに語らいの場を持ってみてはいかがでしょうか。是非この総会に参加して思い出話にひたってみたり、近況を報告しあって、楽しい一時をおすごし下さい。

また、この機会に香和会へのご意見、ご希望などをお聞かせ下さい。

お忙しいことは存じますが、お友達をお誘いあわせのうえ御出席下さい。お待ち申し上げております。

日時：昭和62年11月8日(日)

午前10時30分より

(10時20分までに受付をお済ませ下さい)

会場：帝国ホテル 本館3階 福の間

会費：7,000円

(なお、経費の半額は香和会より援助されております。)



#### 交通のご案内

地下鉄 銀座駅(徒歩5分) JR 有楽町駅(徒歩5分)  
日比谷駅(徒歩2分) 新橋駅(徒歩7分)  
内幸町駅(徒歩2分)

#### 帝国ホテル

〒100 東京都千代田区内幸町1-1-1 TEL.03(504)1111

※同封の出欠席ハガキは、10月20日までに香和会室に届くようお願い致します。

#### ☆総会返信ハガキより

- ・3食昼寝付き。これでお茶とケーキが付くともっといいのに…… (2・伊藤)
- ・あの懐かしい99段。駅周辺もすっかり変わり便利になったようです。(12・清水)
- ・61年5月5日結婚し、今おなかの中に子供がいます。とても幸せな毎日を送っています。(19・黛)
- ・子供の受験で、すっかり教育ママです。(4・鈴木)
- ・宿題におわれていない夏の終わりに、学生に終符を打ったことを再認識しました。(20・樺田)
- ・長女は幼稚園年長さん。9月よりピアノを習います。将来は聖徳に入れるのが私の夢です。(8・湯浅)
- ・今、山の中の学校へ勤めています。全校28人なのです。(15・伊藤)
- ・子供をつれてパイプオルガンを見に行きたいと思っています。本当は弾いてみたいのだけど… (13・松下)
- ・2人の娘にふりまわされながら、非常勤講師として週3日高校に出ております。(6・紫山)
- ・卒業して20年がたちました。香和会がこれからはますます発展されます様望んでおります。(1・赤沼)



▲昭和61年11月9日 第19回香和会総会出席者

発行所 聖徳学園短期大学 香和会  
発行人 長江曜子

〒271 松戸市相模台531 ☎0473-65-1111 (大代)  
印刷所 株式会社 集美堂 千代田区神田錦町2-9